

# 大風便り 第192号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界風博物館東近江大風会館 令和4年5月22日発行  
〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号  
TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860  
IP: 050-5801-1140  
開館時間: 9時~17時 休館日: 水曜日、第4火曜日、祝日の翌日  
平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、ご家族でお越し下さい

## ＝聖徳太子が描かれた風 展示中＝



開催期間 7月10日(日)まで 開館時間 9:00~17:00 (最終入館は 16:30 まで)

期間中の休館日 水曜日、第4火曜日 入館料 一般 300円 小中学生 150円

### ＝聖徳太子ゆかりの「11社寺の御朱印の連風」＝



日本人ならだれでもご存知の「聖徳太子」。東近江地域(東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町の2市2町)では、聖徳太子が開いたということが今もなお語られている社寺がたくさんあります。歴史的な書物に記載されたものだけでなく、近江の風土の中で人々が創造・伝承し、今も生活の中に溶け込むように生き続けているのが近江独自の聖徳太子です。

令和4年に薨去1400年を迎えるに当たり、近江独自の聖徳太子の魅力を多くの方に楽しんでいただくために発足した聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会では、令和3年10月から令和5年にかけて聖徳太子ゆかりの寺社を中心に秘仏の特別公開や特別御朱印めぐりなど、大人から子どもまで楽しめる様々なイベントが東近江地域で開催されています。



東近江大風会館では、風の愛好家や職人が描いた聖徳太子の絵柄を描いた風、マスコットキャラクターの近江たいしくんが大きく描かれた「2畳敷大風」、そして、聖徳太子ゆかりの「11社寺の御朱印の11連風」を展示しています。また、東近江地域における様々な聖徳太子伝説を全10巻の絵伝のパネルも展示しました。(展示期間: 7月10日まで)

6月からは工房 SIN が制作された竹灯籠の展示も予定しております。

展示期間中、「ヤッピー風」のミニ風作り(小学生以下)無料で行っておりますので小学生以下の皆さんはこぞって作ってみてください。

聖徳太子の気配が漂う近江の地、家族の皆さんで聖徳太子の足跡をめぐってみたいかがででしょうか?!



よく揚がる聖徳太子のミニ風



6月から展示する竹灯籠

## ＝「コマ作り体験教室」・「聖徳太子の凧作り教室」＝



古川

みなさん、ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしたか。久しぶりにゆっくりお出かけされた方も多かったのではないのでしょうか。ニュースでも各地の観光地の混雑ぶりが伝えられていましたが、このままコロナ前の活気が戻ってくれるといいですね。そんな中、大風会館では5月1日に「コマ作り体験教室」、8日には「聖徳太子の凧作り教室」を開催しました。

コマ作りは、材料に竹・CD・ビーズ・フィルムケースなどを使い、3種類のコマを作りました。シールや色紙を貼ったり、ペンで色を塗ったりそれぞれのデザインでコマ作りを楽しんでおられました。3種類のコマの中には回し方にコツのいるものもあり、苦戦しているお子さんもいましたが、何度も挑戦して上手に回せるようになっていましたよ。



聖徳太子の凧作りでは、近江聖徳太子公式マスコットキャラクターの「近江たいしくん」の描かれた凧を作りました。まずは下絵に色を塗ることから始めます。はみ出さないように、丁寧に慎重に塗っていきましました。次に骨組みですが、普通の角凧とは違う骨組みなので、説明を聞くお父さんお母さんも真剣に説明を聞かれていました。ボンドを塗って凧に接着していく作業はお子さんと一緒に緊張しながら進めていきました。最終工程の糸付けは少し結びにくいところもあったようですが、皆さん無事に完成させました。出来上がった凧を見て、お子さん達はとてもうれしそうでした。良い風の吹くお天気の日には是非高く揚げていただきたいです。



大風会館ではこれからも色々な凧作りや体験教室を実施します。興味のある方は是非ご参加ください。詳しい情報は、大風会館のホームページやブログにも載せています。チェックしてみてください。(アドレスは大風便りトップをご覧ください。)



## ＝第72回全国植樹祭「20畳敷東近江大風」製作中＝



鳥居

東近江大風揚げは江戸時代からの伝統文化です。国や地方で大きな出来事に合せて、願いやメッセージを込めて大風を飛ばしてきました。

今回、令和4年6月5日(日)に「第72回全国植樹祭しが2022」が開催されることから、東近江大風保存会では、開催を祝って20畳敷東近江大風を製作中です。製作している大風の絵柄は、第72回全国植樹祭のシンボルマークが大風一面に描かれています。

製作した大風は、市内の蒲生運動公園で6月4日(土)午前11時から飛揚予定です。



## ＝この凧、なんて意味? : クイズ滋賀道＝



Web アミンチュのクイズ滋賀道で、東近江大風の特徴である「はんじもん」(絵柄の特徴)がクイズになっています。

下記のアドレスから見る事ができます。

<https://www.webaminchu.jp/news/9872/>

## ＝疫病退散 赤ペコの絵付け教室＝



西浦

さわやかな五月晴れが続いていましたが、そろそろ梅雨の気配も感じられます。大風会館では、昨年好評だった「赤ペコ絵付け体験教室」を今年も開催します。



福島県会津地方に伝わる伝統の張り子玩具「赤ペコ」の赤い色には魔除けや厄除けの意味があり、縁起物のお守りとされています。昨年参加された方々の感想を見ると、「最初の一笔は緊張したけど、どんどん筆が進んで楽しかった。」「オリジナルの赤ペコが作れてうれしかった。」「子供の絵付けを見て、親もやりたくなった。」などなど。たくさんの感想をいただきました。赤い牛に思い思いの表情を描くのですが、筆で描くことが、少々緊張するようです。でも、みなさん!それぞれ願いを込めて、牛の顔や模様を描いて、世界で1つの赤ペコを作ってみてくださいね。ゆらゆらとのんびり首を動かす手作りの赤ペコに癒されてください。

開催日時 令和4年6月26日(日)  
1回目 9:30~10:30  
2回目 11:00~12:00  
3回目 13:30~14:30

定員 各回 10人

参加費 ひとつ 1,200円

対象 小学生から (小学生は保護者同伴)

申込方法・期間

6月3日(金)9時から東近江大風会館ホームページもしくは電話で申込んでください。(先着順)

電話番号 東近江大風会館 0748-23-0081

申込みフォームアドレス

<https://forms.gle/BExh4WQArW1MQzwS6>



## 近江聖徳太子魅力発信事業

### ＝オープニングセレモニー＝



鳥居

5月21日(土)、1部会場の太郎坊宮で成功祈願、テープカットが行われ、2部会場である八日市文化芸術会館でその様子をライブ中継がありました。そのあと、聖徳太子ゆかりの江州音頭の披露、東近江創作ミュージカルの取組の紹介、講演「近江の聖徳太子」がありました。会場では、ゆかりの社寺の水彩画、ロゴ・キャラクターの応募作品、サポーターの作品などの展示もあり、大風会館からは、御朱印の11連凧、聖徳太子が描かれた凧などを展示しました。これから、聖徳太子ゆかりの社寺を中心に秘仏公開などのイベントが行われます。



詳しいイベントの内容は下記のアドレスからご覧ください。

<https://omi-st1400.com/>

## ＝2022年6月の予定＝

- 7月10日(日)まで 聖徳太子の凧など展示
- 4日(土) 植樹祭の開催を祝って20畳敷大風飛揚  
会場 蒲生運動公園
- 6日(月) 塩津小学校見学
- 9日(木) 聖徳太子の竹灯籠展示(7月10日まで)
- 10日(金) 八日市南小学校3年生見学  
八日市西小学校3年生見学と凧作り
- 14日(火) 能登川北小学校3年生見学
- 19日(日) 家族ふれあいサンデー

「毎月第3日曜日は東近江市民で、高校生以下の子どもを含む親子または家族で、「ふれあいカード」を提示いただくと東近江大風会館が無料となります。詳しくは、↓↓↓↓↓

<http://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000014291.html>

- 23日(木) 東近江市観光協会総会
- 24日(金) 能登川西小学校3年生見学
- 26日(日) 疫病退散 赤ペコの絵付け教室
- 29日(水) 滋賀県博物館協議会 総会
- 6月の休館日: 6/1・6/8・6/15・6/22・6/28・6/29